

資料 1

令和4年度国民健康保険特別会計(2月補正)予算案(主な補正項目)

【歳出】

単位:千円

歳 出	当初予算	2月補正額	補正後予算額	概 要
(款) 5 総務費	253,882	8,790	262,672	●人件費の増額 8,790 ※人件費(職員給与費、会計年度任用職員給与費)の増額のため。
(款) 10 保険給付費	11,231,067	48,540	11,279,607	●一般被保険者療養費の増額 8,000 ※想定見込件数の増加に伴う、増額見込みに備えるため。 ●一般被保険者高額療養費の増額 50,000 ※想定見込件数の増加に伴う、増額見込みに備えるため。 ●退職被保険者高額療養費の減額 ▲1,060 ※想定見込件数の減少に伴う、減額見込みに備えるため。 ●出産育児一時金の減額 ▲8,400 ※想定見込件数の減少に伴う、減額見込みに備えるため。
(款) 27 基金積立金	10	238,588	238,598	●新規積立金の増 238,588 ※令和4年度に繰越した令和3年度分剰余金を国保財政安定化を図ることから、基金に積立てるため。
(款) 30 諸支出金	20,661	8,448	29,109	●国庫支出金返納金の増額 8,448 ※交付を受けた補助金等に返還が生じたため。
予算総額	16,798,500	304,366	17,102,866	

【歳入】

単位:千円

歳 入	当初予算	2月補正額	補正後予算額	概 要
(款)05 国民健康保険料	3,843,292	59,463	3,902,755	●一般被保険者国民健康保険料の増額 59,463 ※見込んだ賦課標準額が増加したことに伴い、賦課総額も増額となったため。
(款)30 県支出金	11,393,544	73,731	11,467,275	●保険給付費交付金(普通交付金)の増額 56,940 ※保険給付費が増額見込みであり、それに伴い、県交付金の交付確定額が増額となるため。 ●保険者努力支援分の増額 19,907 ※県交付金の交付確定額が当初予算額を上回ることとなったため。 ●保険給付費交付金(特別調整交付金)市町村分の減額 ▲12,420 ※県交付金の交付確定額が当初予算額を下回ることとなったため。 ●特定健康診査等負担金の増額 9,304 ※県負担金の交付確定額が当初予算額を上回ることとなったため。
(款)40 繰入金	1,532,928	▲ 52,176	1,480,752	●保険基盤安定繰入金の減額 ▲3,408 ※保険基盤安定負担金(一般会計:国庫補助金、県支出金)の額の確定によるもの。 ●未就学児均等割保険料繰入金の増額 8,702 ※未就学児均等割保険料繰入金の新設によるもの。 ●職員給与費等繰入金の増額 8,790 ※歳出の人件費(職員給与費等)の増額補正に伴い、増額するもの。 ●出産育児一時金等繰入金の減額 ▲5,600 ※出産育児一時金の減額に伴い繰入金を減額するもの。 ●財政安定化支援事業繰入金の増額 ▲10,660 ※特定財源によらない歳入の差額調整に伴い、財政安定化支援事業繰入金を減額するもの。 ●その他一般会計繰入金の減額 ▲50,000 ※特定財源によらない歳入の差額調整に伴い、一般会計繰入金を減額するもの。
(款)45 繰越金	2,000	236,588	238,588	●令和3年度繰越金の増額 236,588 ※令和3年度決算の確定に伴い、剰余金を繰り越すもの。
(款)50 諸収入	26,650	▲ 13,240	13,410	●一般被保険者延滞金の減額 ▲6,240 ※当初の見込みより、延滞金が減収したため。 ●一般被保険者第三者行為納付金の減額 ▲8,000 ※当初の見込みより、納付金が減収したため。 ●一般被保険者返納金の増額 1,000 ※当初の見込みより、返納金が増収したため。
予算総額	16,798,500	304,366	17,102,866	